

広域災害救急医療情報システム

イーミス
(通称：EMIS)

説明会

令和5年6月13日（火）

静岡県健康福祉部医療局地域医療課

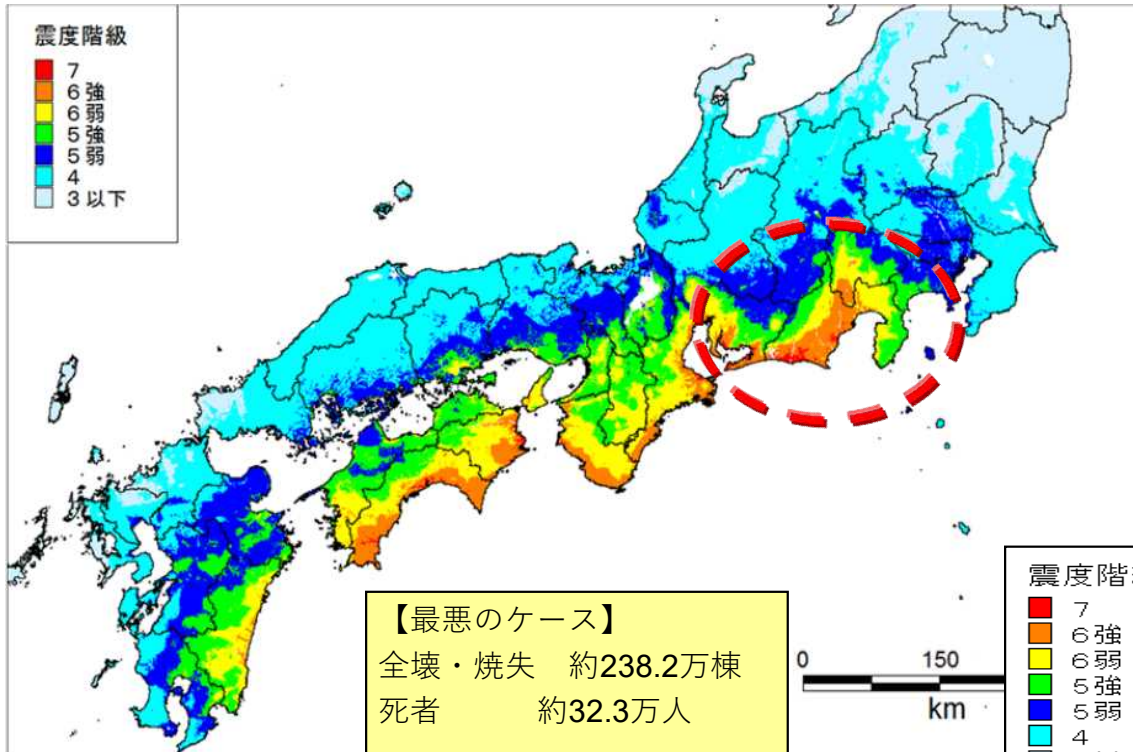
(本日の次第)

- ①静岡県の災害医療（医療救護）について
井上益宏 静岡県地域医療課副班長
- ②EMIS運用の趣旨について
大山慶介 厚生労働省医政局地域医療計画課
災害時医師等派遣調整専門官
- ③EMISの操作説明
瀬戸弘和 静岡DMAT（伊東市民病院）
- ④今後のスケジュール ※適宜質疑応答を実施

※本日の説明会録画映像は後日、県公式YouTubeに掲載予定

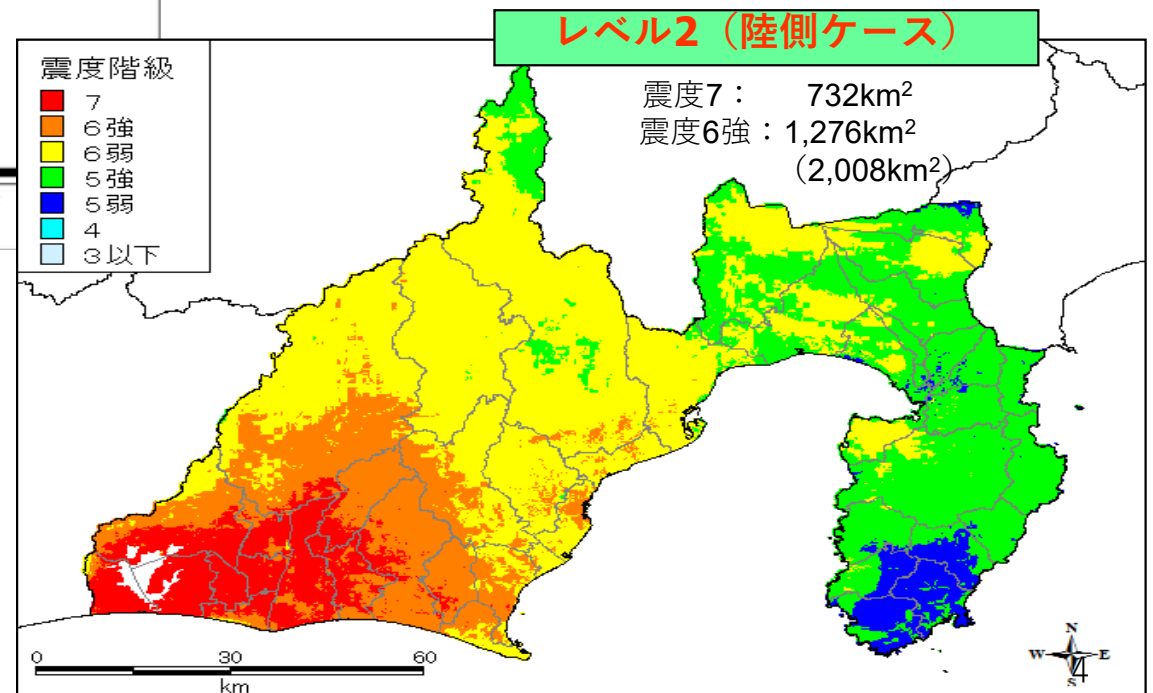
静岡県災害医療（医療救護）について

1 大地震の被災想定



南海トラフ巨大地震（基本ケース）

駿河トラフ・南海トラフ沿いで発生する地震の震度分布



2 近年の災害の概況

令和4年台風15号

(R4. 9. 23~24)

床上浸水1,661棟、静岡市清水区等で断水

令和5年奥能登地震

(R5. 5. 5)

珠洲市で震度6強を観測

令和5年台風2号

(R5. 6. 2~3)

2 近年の災害の概況

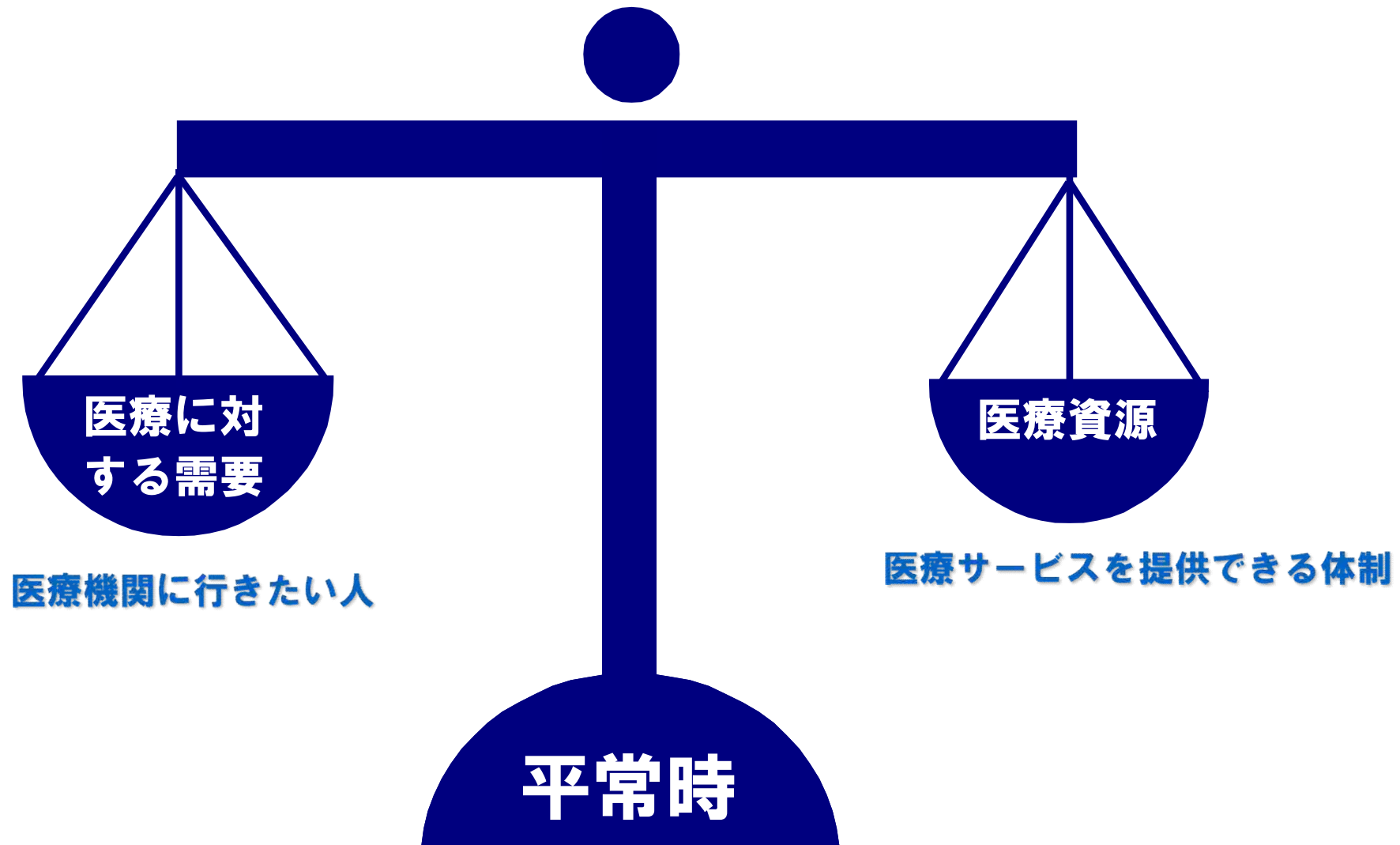
熱海市伊豆山土石流災害
(R3. 7. 3)

逢初川で発生
(上流山間部の違法盛土の崩壊)

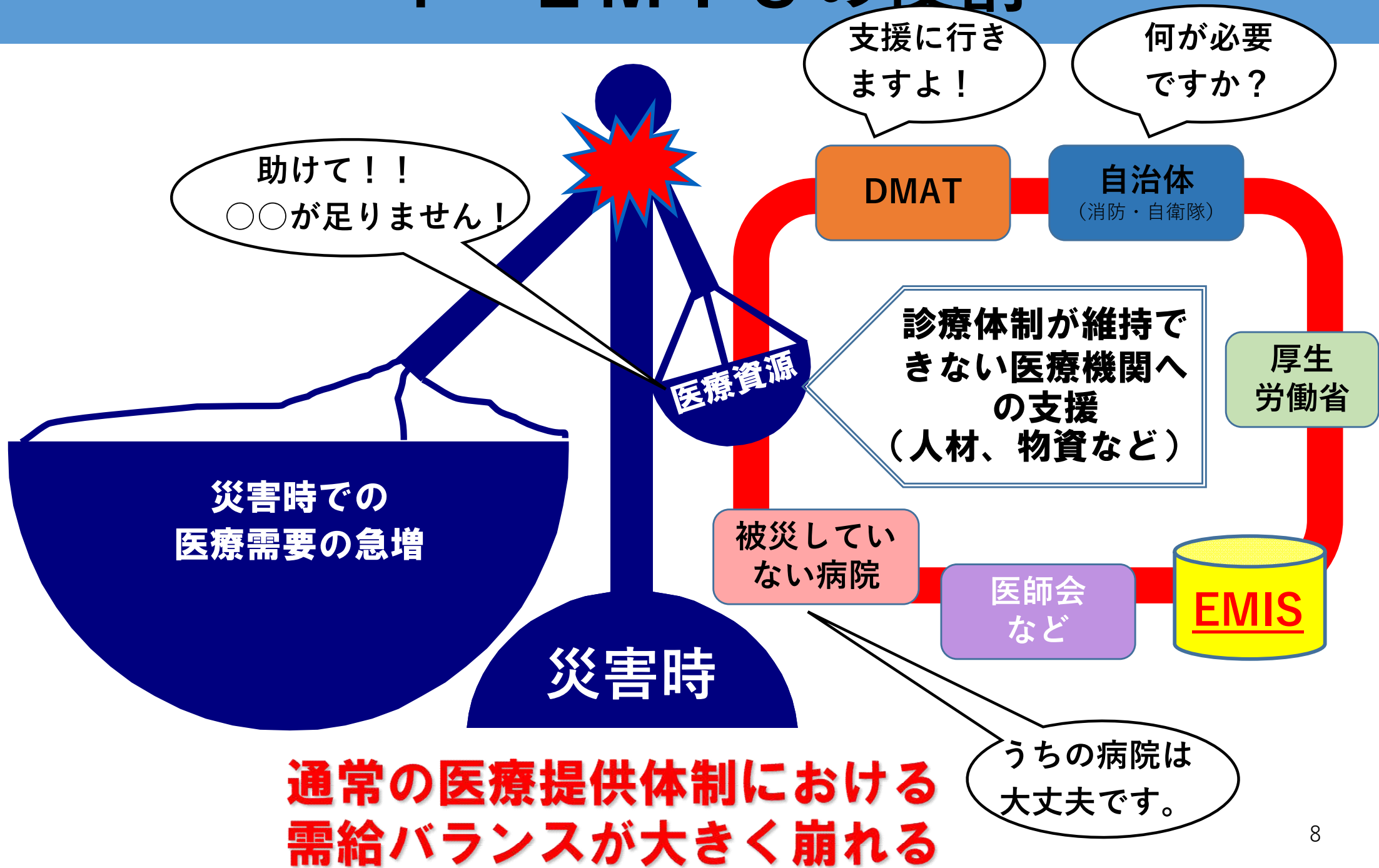
静岡観光バス横転事故
(R4. 10. 13)

小山町の県道で発生したバス事故

3 医療に対する需要と医療資源



4 EMISの役割



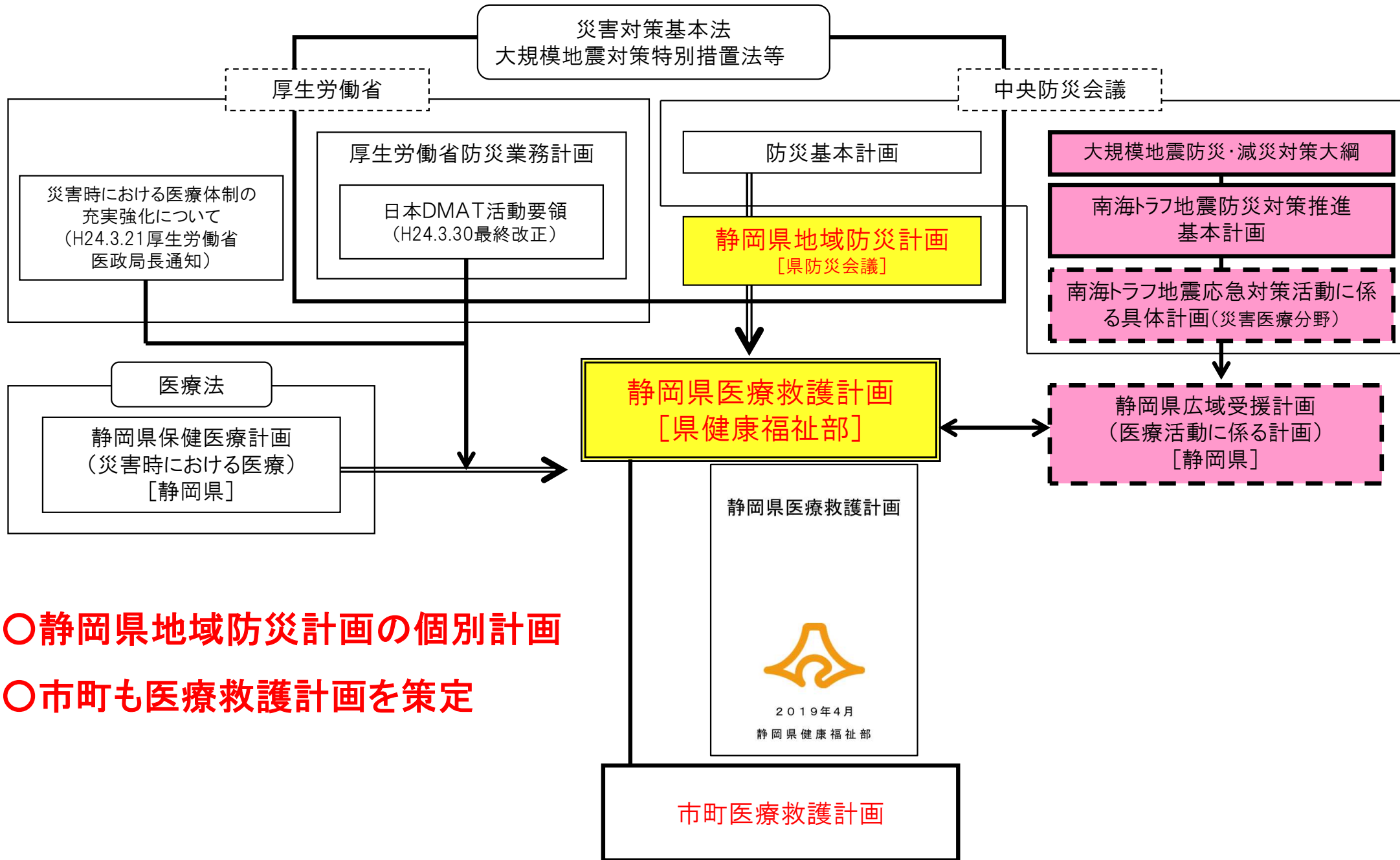
5 災害派遣医療チーム

(Disaster Medical Assistance Team)

- 大規模災害などの現場に、急性期（おおむね48時間以内）から活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チーム （国の制度）
- DMATは、県の要請に基づき、行政機関（県庁や保健所など）や災害現場、医療施設等において、本部活動、搬送、医療活動等を行う。



6 静岡県医療救護計画の位置付け



○静岡県地域防災計画の個別計画


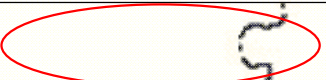


○市町も医療救護計画を策定

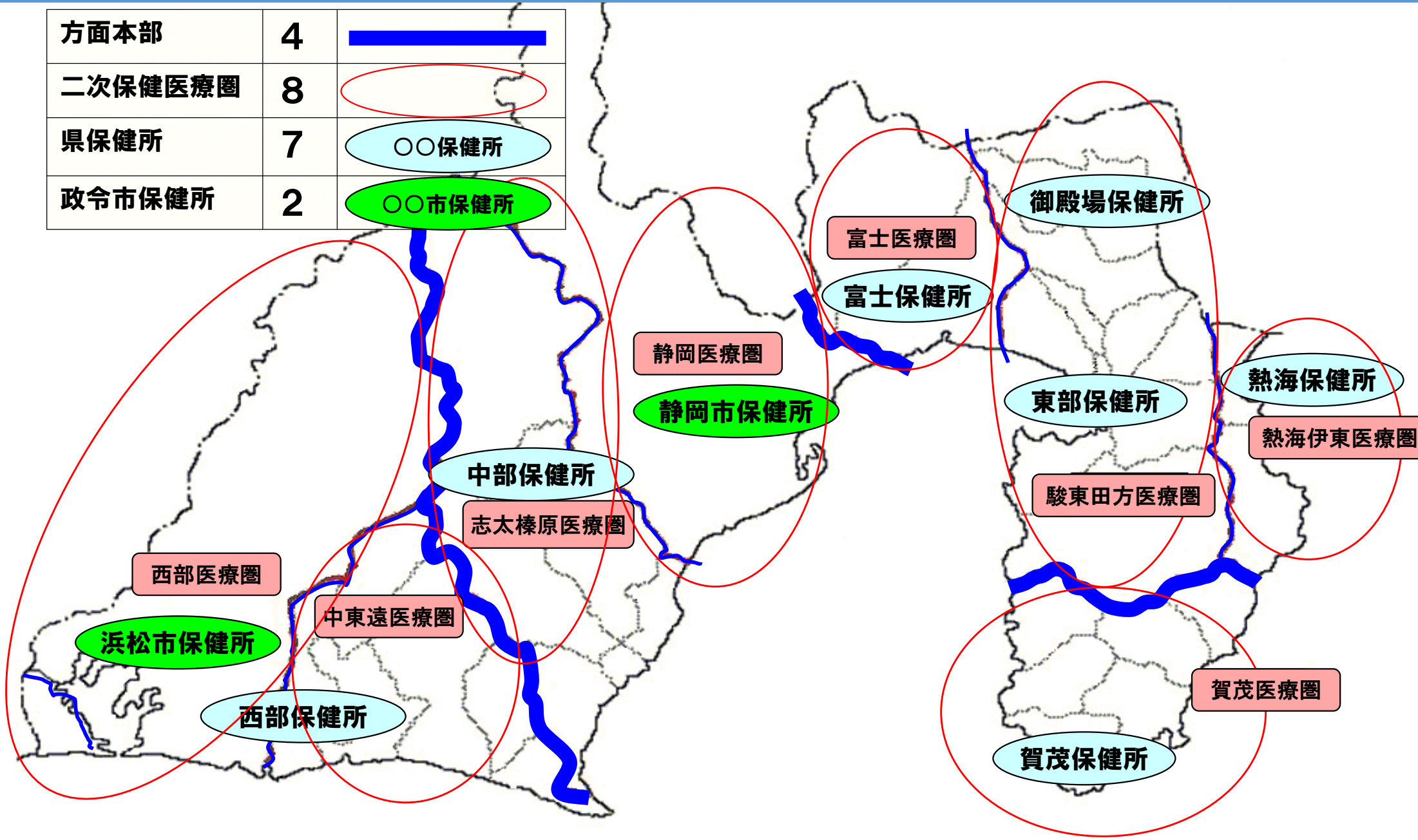
7 静岡県防災管内図



県本部を中心に4方面本部体制で対応

8 二次保健医療圏と保健所体制

方面本部	4	
二次保健医療圏	8	
県保健所	7	
政令市保健所	2	



9 医療救護施設の機能分担

救護所（326箇所）

原則として**軽症患者**に対する処置を行う。

救護病院（84病院）

重症・**中等症患者**の処置及び受入等を行う。

災害拠点病院（23病院）

他の医療救護施設で処置の困難な**重症患者**の処置
及び受入れ等

航空搬送拠点への患者搬送手配

災害拠点精神科病院（4病院）

被災精神科病院の患者の受入れ

他で対応困難な**精神疾患等患者**の受入れ

10 静岡県災害拠点病院一覧

東部		中部		西部	
1	伊東市民病院	9	静岡県立総合病院	17	磐田市立総合病院
2	国際医療福祉大学 熱海病院	10	静岡市立静岡病院	18	中東遠 総合医療センター
3	静岡医療センター	11	静岡市立清水病院	19	浜松医科大学 医学部附属病院
4	沼津市立病院	12	静岡赤十字病院	20	浜松医療センター
5	三島総合病院	13	静岡済生会総合病院	21	浜松赤十字病院
6	順天堂静岡病院	14	島田市立総合医療セ ンター	22	聖隷三方原病院
7	富士宮市立病院	15	焼津市立総合病院	23	聖隷浜松病院
8	富士市立中央病院	16	藤枝市立総合病院		

災害拠点精神科病院

- ①静岡県立こころの医療センター、②沼津中央病院、③神経科浜松病院、
④聖隷三方原病院